

ご 挨拶

新緑の候、皆様におかれましては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

この度、当事務所に白取祐司教授を迎えました。

白取教授は、30年以上にわたり、刑事訴訟法など刑事法の研究者として、研究活動及び教育活動に従事してきました。著書『刑事訴訟法』（日本評論社）は既に9版を数え、全国の学生の教科書としても使用され続けています。北海道大学教授を経て、現在、神奈川大学法科大学院教授として教鞭をとりつつ、本年より弁護士登録をして（司法修習33期）、当事務所において、実務の世界でも新たな活動を始めることとなりました。刑事事件や少年事件をはじめ多方面で、白取弁護士の経験、知識は十分に生かされ、当事務所にも貢献いただけるものと確信します。

今後とも、ご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2017年5月吉日

ウェール法律事務所

弁護士 小池 振一郎	弁護士 青木 和子
弁護士 小川 英郎	弁護士 石井 逸郎
弁護士 福山 洋子	弁護士 橋本 佳代子 <small>(2017年6月から1年間 イリノイ大学に留学予定)</small>
弁護士 川本 一徳	弁護士 桜井 康統

皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

さてこの度、ご縁があってウェール法律事務所において、弁護士としての第一歩を踏み出すことになりました。これまで三十有余年、大学研究者の立場から刑事法、就中、刑事手続を対象に研究してまいりました。これからは、デュー・プロセスの理想のほか社会正義の実現のために、研究者として理論研究の発展に努めますとともに、実務家として法実践の現場に身を置いてがんばってみようと思意するにいたりしました。新進気鋭とはいきませんが、刑事事件、少年事件のほか、人権救済を求めている人々への手助けができるスキルと情熱を身につけ、人々の役にたつ法曹を目指そうと考えております。

もとより、実務家としては未熟なビギナーにすぎませんが、法律家の初心にかえって精進してまいり所存であります。今後ともよろしくようお願い申し上げます。

2017年5月吉日

弁護士 白取 祐司